



あるお宅へお参りさせてもらいましたところ、ご主人が「いいニュースがありませんね」とテレビを消しながらお話くださいました。

一瞬私の目に映ったものはガザ地区の映像で、子供が茶色い水を運んでいる姿と、少し離れたところで建物が燃えている様子でした。

そして、ご主人は「紛争や戦争がおこっているのに日本では普通の生活ができていますって有難いことですね。私の親は戦死しましたから、他人事ではありません」と。さらに、百九十六か国で水道水が飲めるのは十五か国で「日本では蛇口をひねると水が出るのが当たり前で、その飲める水で車を掃除するのは贅沢だ」とも。

お経には「これより西方に世界あり、名づけて極楽という」とあり、極楽浄土の水は八功德水ということですので、ニュースを見ながら、日本は極楽かもわからず、日々水に感謝することを忘れてはならないと思うことでありました。

仏さまが教えてくださる言葉を改めて聞かせてもらうことの大切さを感じました。